

#1800
#1881

オートタイヤトゥルーラー SCORPION

この度は、スコープオン・オート・タイヤトゥルーラーをお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。
本品は他社製品と比較した場合、数々のニューファンクションをさらに盛り込み、イーグルの切削技術と
大量生産により今までにないスペックと低価格を実現致しました。

スペック

無段階テーブル送りスピードコントロール・・・ボリュームによりそれぞれのタイヤに合った微妙な送りスピードを無段階で調節できます。
テーブル高速戻し・・・テーブル高速戻しで作業効率が向上しました。(オートカットモードのみ)
超精密切削部品・・・イーグルの切削技術により精度の高い切削パーツを使用
オート/マニュアル切り替え・・・微妙なカット調整も可能。
テーパークット(0-3度)・・・テーブル部角度を変更することで0-3度までのテーパークットが可能になりました。
モーター正/逆転切り替え・・・カットによってモーター回転方向を変えることができます。
使用範囲1/12から1/8スケール(40-80mm径の物)・・・カッタースタンドは仕上がりの径を示すスケール付
ハイ・トルク・モーター仕様・・・硬度の高いタイヤもらくらくカットできます。
クリアカバー・・・削りかすが飛び散らないクリアカバー付き
DC12V入力

各種ホイル・アダプター別売

#1808 1/10 タミヤ(一般) ツーリング用ホイルアダプター ¥2980
#1809 1/8 サーバント用ホイルアダプター ¥2980

使用前に必ずお読みください。

1.各種部品名

まず図1を参考にして各種スイッチとボリュームのそれぞれの役割をご確認ください。

- A.動力スイッチ-----動力モーターの回転方向を操作する物で正/逆転切り替えが出来ます。
B.テーブルスイッチ-----テーブルを左右に動かすためのものです。
(オートの場合は右送りを1度すれば左送りまで自動です。)
C.オート/マニュアル切り替えスイッチ---オート/マニュアル切り替えが出来ます。
D.送りスピードコントロール・ボリューム---無段階でテーブルの送りスピードをコントロール出来ます。
E.テーブル-----左右に動きタイヤをカットします。
F.カッタースタンド-----カッターをホールドしタイヤ径に合わせ前後に調節できます。
G.1.5mmイモネジ-----1.5mmイモネジはカッターの取り付け位置を調整できます。
H.テーブルストッパー-----テーブルの左右の動き範囲をセットします。
I.クリアカバー-----削りかすの飛散を防ぎます。
J.テーパークットスケール-----本体裏部のイモネジを緩めこのスケールの目盛りに合わせて
ことでテーパークットを0-3度まで設定できます。
K.ホイルアダプター取り付け位置-----別売のホイルアダプターを取り付けます。

2.ホイルアダプターの取り付け

ご使用になりたいホイルアダプター(別売)のイモネジをゆるめ動力モーターのシャフト
に押し込み、再度イモネジで固定します。ホイル固定ナットでホイルをアダプターに
固定してください。

(注)ホイル・アダプターは別売です。

#1808 1/10 一般ツーリング用ホイルアダプター ¥2980
#1809 1/8 サーバント用ホイルアダプター ¥2980

3.カッターの調整方法

テーブルの上に40-80mmのメモリがあり、これはカットした後の直径のことです。これはタイヤの材質や送りスピード、刃の部分の消耗度
によっても変化しますので、最初は何回かテストして調整してください。始めに、Cのスイッチをマニュアルモードに切り替え、Bのスイッチで
テーブルを右側いっぱい寄せます。

カッタースタンドの先端に1.5mmイモネジでカッターが固定されています。メモリを正確に使用するためには、イモネジをゆるめカッターの固定位置前後に
移動し調整をする事が必要です。

4.テーブルストッパーの調整方法

テーブルは左右に動きながらタイヤをカットしますがこの範囲を調整することが出来ます。
一般的にはタイヤ幅より少し広め(左右とも約5mmくらいホイルを通り過ぎた外側にセットします)。

5.カット方法

注意
**Dの送りスピードコントロール・ボリュームは、無段階でテーブルの送りスピードをコントロール出来ます。
タイヤの材質によってはカットの仕上がり変化します。仕上がりをしながらスピードにセットしてください。
(ただし、オートの場合は自動的にテーブルを高速戻ししますので、より作業効率がアップ致します。)

**Aの動力スイッチは動力モーターの回転方向を操作する物で正/逆転切り替えが出来ます。カット時には、
手前の部分が下向きに回転する様にセットしてください。この場合、切りかすは下向きに飛びます。

*マニュアルでカットする場合

Cのオート/マニュアル切り替えスイッチをマニュアルに切り替えます、次にカットしたい径にFのカッタースタンドのダイヤルを操作しカッターを
前後させお好みの径にセットします。(最初は少し大きめがよいです。これはカット径が、タイヤの材質や送りスピード、そして
何回左右に移動させるかによっても変化しますので、最初は何回かテストして要領をマスターしてください。)

Bのテーブルスイッチを操作しテーブルを左右に動かしてタイヤをお好みの径にカットします。

*オートでカットする場合

Cのオート/マニュアル切り替えスイッチをオートに切り替えます、マニュアル操作時と同じようにカットしたい径にFのカッタースタンドの
ダイヤルを操作しカッターを前後させお好みの径にセットします。(最初は少し大きめがよいです。これはカット径が、タイヤの材質や送りスピード、
そして何回左右に移動させるかによっても変化しますので、最初は何回かテストして要領をマスターしてください。)

Bのテーブルスイッチを右に一度押すだけで自動的にタイヤをお好みの径にカット出来ます。

6.タイヤのエッジを丸く面を取る場合

**Aの動力スイッチは動力モーターの回転方向を操作する物で正/逆転切り替えが出来ます。
エッジを丸く面を取る場合には、手前の部分が上向きに回転する様にセットしてください。
サンドペーパーやヤスリ(本器には付属していません)をタイヤにあてた場合、
切りかすは本器の後方に飛びます。

7.テーパークットの方法

カッターテーブルは4mmキャップスクリュー2本で本体の下側から固定されています。
このビスを少しゆるめお好みのテーパークットにメモリを見ながらテーブルをセット
してください。ゆるめた2本のネジを締め直し、通常のカットの様に作業を行ってください。

〒440-0842 愛知県豊橋市岩屋町62-79

イーグル・サービス・カウンター

TEL0532-61-1554

e-mail service11@eaglemodel.com

その他、ご質問等がありましたらお気軽に下記サービス・カウンターにお問い合わせください。

